

宮代 みんなの
ふくしカルタ

解説
BOOK

令和6年3月発行



もく
目

じ
次

○ はじめに P.1

○ カルタのつかいかた . . P.2

○ ^よ読み^く句^{いちらん}一覽 P.3

○ ^{かくふだ}各札^{しょうかい}の紹介 P.5

○ ^{せいさくきょうりよくしゃ}製作協力者^{だんたいいちらん}・団体一覽
. P.29

はじめに

このカルタは、^{ふくし}福祉について、^{あそ}遊びながら^{たの}楽しく^{まな}学んでもらうために^{つく}作りました。

読み^{ふだ}札も^え絵札も、^たたくさんの方が^{せいさく}製作に^た携わり、^みみんなで作ったカルタです。

このカルタが、^{ふくし}福祉について^{きょうみ}興味をもち^{かんが}考えるきっかけとなれば^{さいわ}幸いです。

この^{かいせつしょ}解説書には、カルタのキーワードとなる、^{ふくし}福祉の^{たんご}単語を^{かんたん}簡単に^{かいせつ}解説しています。

^{せいど}制度やサービスについては、^{こうせいろうどうしょう}厚生労働省や^{まち}町のホームページにて、^{さいしん}最新の^{じょうほう}情報をご^{かくにん}確認ください。



カルタのつかいかた

- ① 絵札えふだを重かさならないように並ならべます。
(きれいにならべても、バラバラにならべても OK)
- ② 全員ぜんいん、絵札えふだをかこかこうように並ならびます。
- ③ 読み札よみふだを読よむ人ひとを1名決めめます。
- ④ 読み札よみふだを読よむ人ひとは、読み札よみふだをシャッフルよみふだします。
- ⑤ 読み札よみふだを読よむ人ひとは、一番上いちばんうへの読みよみをゆっくりと読よみます。
- ⑥ 読よむ人以外ほかには、よく聞きいて、それあに合あう絵札えふだをタッあちします。
- ⑦ 一番早いちばんはやくタッあちした人ひとは、その絵札えふだを取とります。
- ⑧ ⑤～⑦を繰くり返かえります。
- ⑨ 読み札よみふだ・絵札えふだが無なくなったら、それぞれ絵札えふだを何枚取なんまいとったか数かずえます。
- ⑩ 取とった絵札えふだが一番多いちばんおほかった人ひとの勝かちです。

※これは一いっ般ぱん的なカルタてきのルるールるです。おてつきちが(違ちがう札ふだをタッかいちしたら1回
休やすみ)や、難むずかしい札ふだに得とくてん点をふやしたり、自由じゆうにルるールるをつくって、あそん
でください。

やってみよう！

自分じぶんのとった絵札えふだについて、この解かい説せつ書しょを見みて調しらべてみよう！
分わからない単たん語ごやさらしに知しりたいことことが
ででてきたら、本ほんやインいんターたーネねットとでさらさらに
調しらべてみてね。



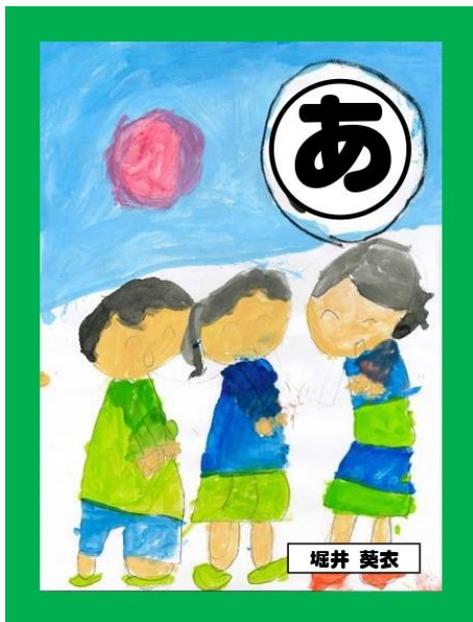
よくいちらん
読み句一覧（あ～ぬ）

		ページ
あ	あいさつは <small>げんき</small> 元気の <small>みなもとち</small> 源 <small>えぶくろ</small> 知恵袋 <small>こうれいしゅかい</small> 高齢社会	6
い	いつも笑顔で <small>えがお</small> 心 <small>こころ</small> をつなぐ <small>みや</small> 宮ピョンピョンピョン <small>みやしろ</small> すてっぶ宮代	6
う	運動会 <small>うんどうかい</small> <small>みやしろ</small> 宮代の <small>うた</small> 歌で <small>たいそう</small> キラキラ体操	7
え	えがおで <small>こえ</small> 声かけ <small>みまも</small> 見守りの <small>わ</small> 輪	7
お	お互いの <small>たが</small> 壁 <small>かべ</small> をとったら <small>バリアフリー</small>	8
か	陰ながら <small>かげ</small> 支えているよ <small>ささ</small> 民生委員は <small>みんせいいいん</small> 地域の <small>ちいき</small> 味方 <small>みかた</small>	8
き	きみの手の <small>て</small> 温 <small>あたた</small> かさ知る <small>し</small> ボランティア	9
く	くださいな <small>えがお</small> 笑顔のあいさつ <small>いどう</small> 移動スーパー	9
け	けんこうは <small>あしこしだいじ</small> 足腰大事 <small>いきいき</small> いきいき <small>たいそう</small> 体操	10
こ	更生の手助け、 <small>こうせい</small> <small>てだす</small> 見守り、 <small>みまも</small> 保護 <small>ほごし</small> 司さん	10
さ	ささえあう <small>こま</small> 困った時の <small>とき</small> ファミサポさん <small>そうげい</small> 送迎・ <small>たくじ</small> 託児 <small>てつだ</small> でお手伝い	11
し	シルバーカー <small>お</small> 押し <small>ひ</small> しても引いても <small>べんり</small> あら!! 便利	11
す	住みやすい <small>す</small> <small>みやしろ</small> 宮代つくろう <small>しゃきょう</small> 社協 <small>とも</small> と共に!	12
せ	世代超え <small>せだい</small> <small>こ</small> 皆 <small>みんな</small> に <small>やさ</small> 優しく <small>ユニバーサルデザイン</small>	12
そ	それぞれの <small>かつどう</small> サロン活動 <small>よく</small> 良く <small>し</small> 知ろう!	13
た	楽しいね <small>たの</small> <small>いっしょ</small> みんなで一緒に <small>しゅわ</small> 手話 <small>はなし</small> でお話	13
ち	地域で理解 <small>ちいき</small> <small>りかい</small> 認知症 <small>にんちしょう</small> <small>き</small> 聞いて <small>まな</small> 学んで <small>オレンジリング</small>	14
つ	付き添って <small>つき</small> <small>そ</small> 心 <small>こころ</small> に <small>よ</small> 寄り添う <small>ゆうしょううんそう</small> 有償運送	14
て	点字読む <small>てんじ</small> <small>よ</small> 世界 <small>せかいひろ</small> 広がる <small>しゃかい</small> やさしい社会	15
と	とおくより <small>たよ</small> なにかと頼れる <small>きんじょ</small> ご近所さん	15
な	仲間集まれ! <small>なかまあつ</small> <small>げんき</small> 元気・ <small>き</small> やる気 <small>こそだ</small> 子育て <small>おうえんたい</small> 応援隊	16
に	にこにこ <small>かんじゅ</small> ありがとう <small>こころ</small> 感謝の心 <small>しゅうしゅう</small> ふれあい収集	16
ぬ	ぬくもりも <small>やさしさ</small> やさしさもある <small>ホームヘルパー</small>	17

よくいちらん
読み句一覽 (ね～ん)

		ページ
ね	年齢 <small>ねんれい</small> を こえて役立 <small>やくた</small> つ 趣味 <small>しゅみ</small> と経験 <small>けいけん</small> 活かそう！シルバー人材 <small>じんざい</small>	17
の	ノックして たよって安心 <small>あんしん</small> 地域 <small>ちいきま</small> 包括 <small>ほうかつ</small>	18
は	話 <small>はな</small> そうよ 心 <small>こころ</small> が軽 <small>かる</small> くなる 介護者 <small>かいごしや</small> サロン	18
ひ	「ひとりじゃないよ！」 みんなで支 <small>ささ</small> える 地域 <small>ちいきま</small> 共 <small>きょう</small> 生 <small>せい</small> 社会 <small>かい</small>	19
ふ	ふだんより 思い深 <small>おも</small> める 障害者 <small>しょうがいしゆしやうかん</small> 週間	19
へ	平和 <small>へいわ</small> を願 <small>ねが</small> い 人助 <small>ひとたす</small> けをする 赤十字 <small>せきじゆうじ</small>	20
ほ	ほっとする 親子 <small>おやこ</small> の居場所 <small>いばしょ</small> 子 <small>こ</small> ども食 <small>しょくどう</small> 堂	20
ま	まさか認知症 <small>にんちしやう</small> ？ 明 <small>あか</small> るいあいさつ 今 <small>いま</small> まで通 <small>どお</small> り	21
み	皆 <small>みんな</small> よって 笑顔 <small>えがお</small> でつなぐ 「縁 <small>えん</small> じょい」 活 <small>かつどう</small> 動	21
む	むすぼう手 <small>て</small> と手 <small>て</small> よりそう心 <small>こころ</small> 福 <small>ふくし</small> 祉 <small>し</small> の輪 <small>わ</small>	22
め	目 <small>め</small> のかわり わたし 私 <small>わたくし</small> の相棒 <small>あいぼう</small> 白 <small>しろ</small> い杖 <small>つえ</small>	22
も	もう少 <small>すこ</small> し 頼 <small>たよ</small> っていいよ ヤングケアラー	23
や	やさしい気持 <small>きもち</small> ち あつまりひろがる 赤 <small>あか</small> い羽根 <small>はね</small>	23
ゆ	夢 <small>ゆめ</small> をみる キャンドルナイトの 四 <small>し</small> 季 <small>き</small> の丘 <small>おか</small>	24
よ	良 <small>よ</small> く見 <small>み</small> よう たくさんあるぞ 福 <small>ふくし</small> 祉 <small>し</small> のマーク	24
ら	ランチとカフェと ひとやすみ ようこそ ぶどうの樹 <small>き</small> へ	25
り	リハビリに 励 <small>はげ</small> むあなたは 金 <small>きん</small> メダル	25
る	ルールを守 <small>まも</small> り 補助犬 <small>ほしよけん</small> と 心 <small>こころ</small> 通 <small>かよ</small> わせ いつまでも	26
れ	レッツゴー すてっぶ宮代活 <small>みやしろかつどう</small> 動 <small>どう</small> チーム	26
ろ	ロスなくす お手伝 <small>てつだ</small> い 集 <small>あつ</small> めとどける フードドライブ	27
わ	私 <small>わたし</small> にも 出 <small>で</small> きます 「いいひ」 介 <small>かいご</small> 護 <small>ご</small> の日 <small>ひ</small>	27
を	外 <small>がいしゆつ</small> 出 <small>しゆつ</small> を 寄 <small>よ</small> り添 <small>そ</small> い見守 <small>みまも</small> る ガイドヘルパー	28
ん	暮 <small>く</small> らしやすい 社会 <small>しゃかい</small> をつくろう ノーマライゼーション	28

かくふだ しょうかい 各札の紹介



げんき みなもと
あいさつは 元気の源

ち え ぶくろ こうれいしゃかい
知恵袋 高齢社会 ← ①

こうれいしゃかい
『高齢社会』 ← ②

さい いじょう じんこう いじょう こうれいか
65歳以上の人口が 7%以上を高齡化
しゃかい いじょう こうれいしゃかい いじょう
社会、14%以上を高齡社会、21%以上
を ちょうこうれいしゃかい よ みやしろまち
を 超高齡社会と呼びます。宮代町の
こうれいかりつ れい わ ねん がつ
高齡化率は、32.9% (令和5年10月1
にち ちょうこうれいしゃかい
日)で、超高齡社会なまちとなっていま
す。あいさつ か きんじょ こう
挨拶を交わすことは、ご近所との交
りゆう ふか ぼうはん やくだ
流を深めることや防犯にも役立ちます。

堀井 葵衣 ← ④

↑
③

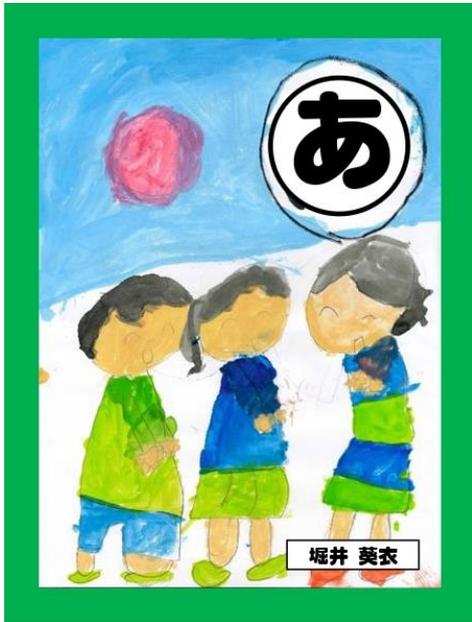
① 読み句

② キーワード

③ キーワードの解説

④ 絵札の作者

※^{かんれん}関連サイトへのQRコードがあるものもあります。



堀井 葵衣

げんき みなもと
あいさつは 元気の源
 ち え ぶくろ こうれいしゃがい
知恵袋 高齢社会

こうれいしゃがい
『高齢社会』

さい いじょう じんこう いじょう こうれいか
65歳以上の人口が 7%以上を高齡化
 しゃがい いじょう こうれいしゃがい いじょう
社会、14%以上を高齡社会、21%以上
 ちょうこうれいしゃがい よ みやしろまち
を超高齡社会と呼びます。宮代町の
 こうれいかりつ れい わ ねん がつ
高齡化率は、32.9% (令和5年10月1
 にち ちょうこうれいしゃがい
日)で、超高齡社会なまちとなっていま
 あいさつ か きんじょ こう
す。挨拶を交わすことは、ご近所との交
 りゆう ふか ぼうはん やくだ
流を深めることや防犯にも役立ちます。

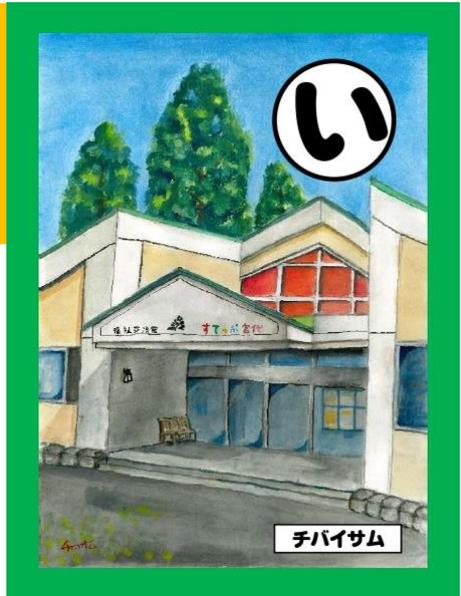
えが お こころ
いつも笑顔で心をつなぐ
 みや
宮ピョンピョンピョン
 みやしる
すてっぴ宮代

『すてっぴ宮代』



みやしろまち ふくし こうりゅうきょてん みやしるまちしゃがい
宮代町の福祉交流拠点で、宮代町社会
 ふくしきょうぎかい かんり おお ひと
福祉協議会が管理しています。多くの人
 つど ふくし かつどう だんたい
が集い、福祉活動団体やボランティア
 だんたいとう かつどう ば ば
団体等の活動の場、つながる場となっ
 て
います。『宮ピョン』は、宮代町社会福祉
 きょうぎかい こうしき
協議会の公式マスコットの

カエルのキャラクターです。→



チバ イサム

うんどうかい みやしろ うた
運動会 宮代の歌で

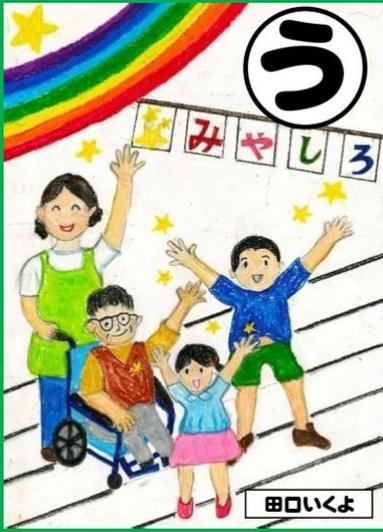
たいそう
キラキラ体操



たいそう
『キラキラ体操』

みやしろまち にっぽんこうぎょうだいがく にんてい ほうじん
宮代町、日本工業大学、認定NPO法人

きらりびとみやしろの三者によって、
せいさく こうれいしゃ かたがた けんこう
制作され、高齢者の方々の健康づくりを
もくてき たいそう みやしろ うた あ
目的とした体操です。「宮代の歌」に合
せて気軽に楽しむことができます。みな
さんがいつまでもけんこうで、きらきら輝
いていられますようにとのねがいが込めら
れています。



田口いくよ

こえ
えがおで 声かけ

みまも わ
見守りの輪

『みまもりのわ』



みやしろまちしゃかいふくしきょうぎかい じっし
宮代町社会福祉協議会で実施している
じぎょう ぶだん せいかつ なか
事業です。普段の生活の中で「さりげな
く見守る」ことにより、何かいつもと違う
へんか かん しゃかいふくしきょうぎかい やくば
変化を感じたら、社会福祉協議会や役場
れんらく ひつよう しえん ち
に連絡し、必要な支援につながります。地
いき みまも かつどう にな ひと
域には見守り活動を担う「人(みまもりさ
ん)」や「お店(みまもり協力店)」や
だんたい だんいん
「団体(みまもり団員)」がいます。



宮代ひまわりの家



麻生 康介



新井 美紗

たが かべ
お互いの 壁をとったら
バリアフリー

『バリアフリー』

しょう 障がいのある方や高齢者などが、社会
せいかつ 生活をして行く上で、障壁となるものを
とりのぞ 取り除くというかんが 考え方です。だんさなど、
ぶつりてき 物理的な障壁だけではなく、情報・
ぶんかてき 文化的、制度的、心理的なものなど、す
べてのしょうへき 障壁の除去という意味も含んで
います。

麻生 康介・新井 美紗

かげ ささ
陰ながら 支えているよ
みんせい いいん ちいき みかた
民生委員は地域の味方

みんせい いいん じどう いいん
『民生委員・児童委員』

こうせい りうどう だいじん から いしよく された ちいき ふくし
厚生労働大臣から委嘱された地域福祉
を にな 担う ボランティア (きゅうよ しきゅう
せん) です。じゅうみん 住民からの さまざま せいにかつじょう
相談に応じ、必要な支援や情報提供を
おこな 行い、ちいき 地域の つなぎやく 役としての やくわり
役割を にな 担っています。こ どもたちを みまも 見守り、こ
そだ 育ての しんぱい 心配ごとの そうだん 相談・しえん 支援も 行う「児
童委員」もかねています。



本澤 裕美子

本澤 裕美子

き



東原 礼奈

て あたし
きみの手の 温かさ知る
ボランティア



『ボランティア』

より良い社会になるよう、自発的な意思
でできることを 行い、人や社会に貢献
する活動です。福祉的な活動だけでなく、
環境・文化・国際的な活動や、災害時な
ど、様々な活動があります。宮代町にも
手話や傾聴などの福祉のボランティア
や、演奏・マジックなどの一芸を披露する
ボランティアなどが活動しています。

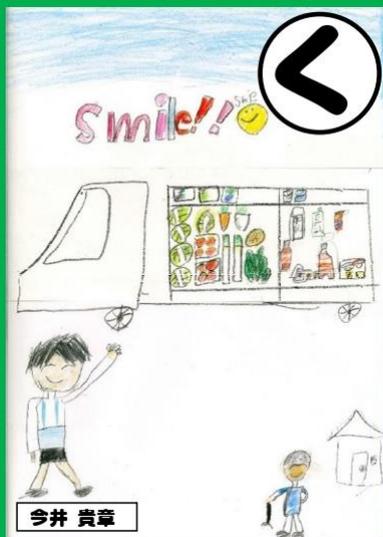
くださいな

えがお
笑顔のあいさつ

いどう
移動スーパー

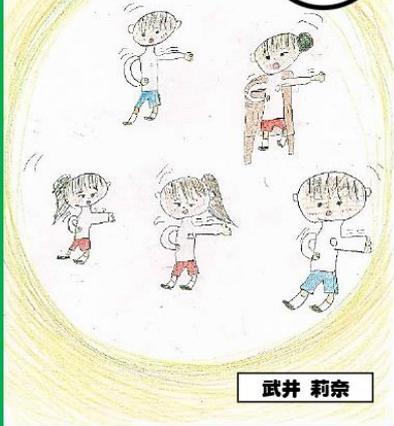
『移動スーパー』

買い物に行くのが 難しい方のために、
食品や日用品を乗せた車がまわります。
閉じこもりがちな方の外出の機会とな
る他、定期的に来るため見守り機能も期
待されています。宮代町では現在、東武
ストアのとくし丸とカスミの2種類の移
動スーパーが巡回しています。



今井 貴章

け



武井 莉奈

武井 莉奈

あしこしだいじ
けんこうは 足腰大事
たいそう
いきいき体操



ひやくさいたいそう
『いきいき百歳体操』

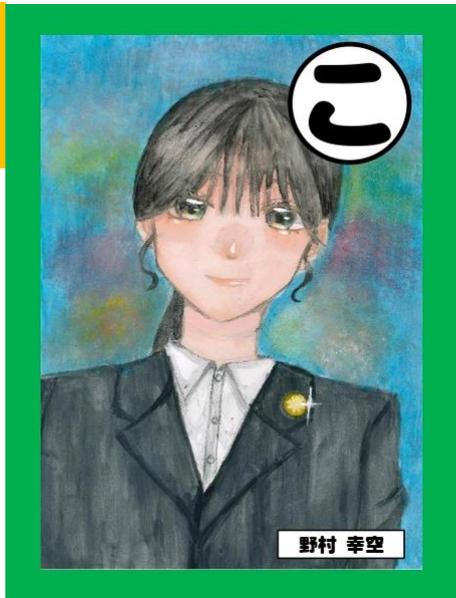
こうれいしゃむ かいはつ たいそう じゅんびたい
高齢者向けに開発された体操で「準備体
そう きんりよくうんどう せいりたいそう おこな
操」「筋力運動」「整理体操」の3つを行
います。「立つ・歩く・持つ・座る」といっ
た日常生活に必要な動作に使う筋力を
こうじょう
向上させるとともに、ケガや痛みの
よぼう かいぜん めざ うんどう
予防・改善を目指す運動です。

こうせい てだす みまも
更生の手助け、見守り、

ほごし
保護司さん

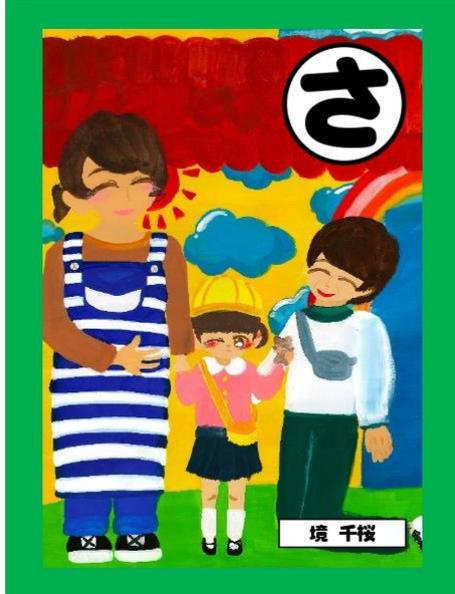
ほごし
『保護司』

はんざい ひこう ひと た なお ちいき
犯罪や非行をした人の立ち直りを地域
で支える民間のボランティア(給与は支
給されません)です。犯罪や非行をした
ひと けいじしせつ しょうねんいん しゃかい ふつき
人が、刑事施設や少年院から社会復帰
を果たしたときに、スムーズに社会生活
を営めるよう、住居や就業先などの
ちようせい そうだん おこな
調整や相談を行っています。



野村 幸空

野村 幸空



境 千桜

ささえあう

こま とき
困った時のファミサポさん
 そうげい たくじ てつだ
送迎・託児でお手伝い



『ファミリー・サポート・センター』

ちいき こそだ たす あ ゆうしゅう
 地域で子育てを助け合う有償ボランテ
 ィア活動です。育児の援助を受けたい人
 (利用会員)と行いたい人(提供会員)
 が会員となり、センターが仲介して、
 ほいくえん しょうがっこう そうげい したく あず
 保育園・小学校等への送迎や自宅での預
 かりなどの手助けを行います。宮代町
 では、認定NPO法人きらりびとみやしろ
 が運営しています。

シルバーカー

お ひ
 押しても引いても

べんり
 あら!!便利

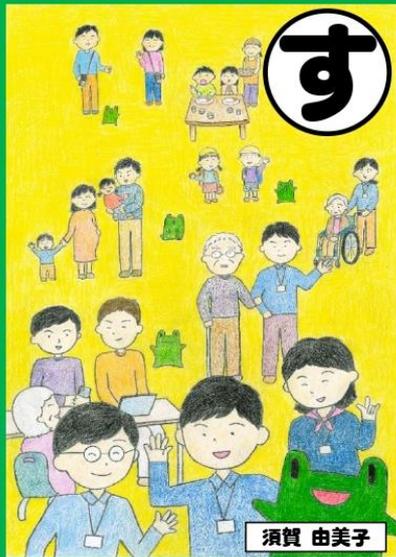


『福祉機器・福祉用具』

こうれいしゃ しょう かた しんたいきのう
 高齢者や障がいのある方の身体機能を
 おきな にちじょうせいかつ きのうくんれん
 補い、日常生活や機能訓練(リハビリ)を
 サポートするものや、介護・介助を安全に
 おこな しょうるい
 行うためのものなど、たくさんの種類が
 あります。宮代町社会福祉協議会では、
 くるま ほこうき
 車いすをはじめ、歩行器やシルバーカー、
 つえ かくしき き かした
 杖などの福祉機器を貸出しています。



高垣 結也



須賀 由美子

す みやしろ
 住みやすい 宮代つくろう
 しゃきょう とも
 社協と共に！



しゃかいふくし きょうぎかい
 『社会福祉協議会』

つうしょう しゃきょう ちいきふくし すいしん もくてき
 通称「社協」。地域福祉の推進を目的に、
 しゃかいふくしほう もと せっち ひえいり
 社会福祉法に基づき設置される非営利
 みんかんそしき ちいき さまざま ひと だんたい
 の民間組織です。地域の様々な人・団体
 さんか きょうりよく だれ もが す な
 の参加・協力のもと、誰もが住み慣れた
 まちで安心して生活することのできる
 ふくし あんしん せいかつ
 「福祉のまちづくり」の実現をめざしたさ
 まざまな活動 かつどう おこな
 を行っています。

須賀 由美子

せ だい こ みんな やさ
 世代超え 皆に優しく
 ユニバーサルデザイン

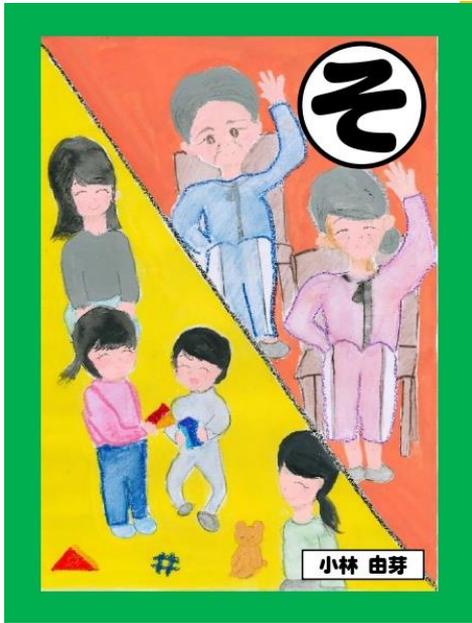
『ユニバーサルデザイン』

「ユニバーサル」は、「普遍的な」「万人の」
 という意味で、障がいの有無や年齢、
 せいべつ じんしゅ ぶん 文化 かつどう など、ひとびと
 性別、人種、文化等など、人々がもつ
 さまざま こせい ちが かなか だれ
 様々な個性や違いに関わらず、誰もが
 りよう やすく、く 暮らしやすい しゃかい
 利用しやすく、暮らしやすい社会となる
 よう、デザインすることです。ものだけで
 たてもの
 なく、建物やまち、しくみ、サービスなど
 たいしやう
 もその対象となります。



島村 正枝

島村 正枝



小林 由芽

それぞれの サロン活動 かつどう
 よ し 良く知ろう！

『サロン』

ちいき ひとびと つど ころりゅう ば
 地域の人々が集い、交流する場です。
 こうれいしゃ たいしりょう ちいき ころりゅう
 高齢者を対象にした「地域交流サロン」
 こそだ ちゆう かた たいしりょう ちいき
 や、子育て中の方を対象にした「地域
 こそだ ちゆうない かいさい
 子育てサロン」が町内でたくさん開催
 されています。

ちいき ころりゅう
 地域交流サロン



ちいき こそだ
 地域子育てサロン



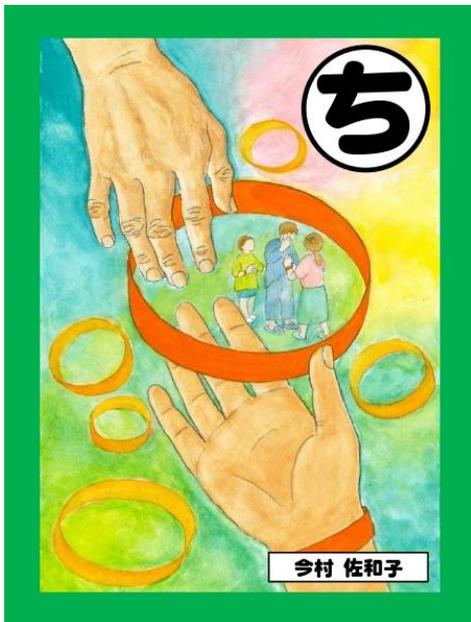
たの 楽しいね みんなで一緒に いっしょ
 しゅわ はなし
 手話でお話

しゅわ
 『手話』

ちようかく しりょう かた はくく
 聴覚に障がいのある方などが育んで
 きた、しゅし からだ うご ひりょう つか
 きた、手指や体の動き、表情を使って
 しかくてき ひりょうげん げんご みやしるまち
 視覚的に表現する言語です。宮代町で
 しゅわ つか あんしん く
 は、手話を使って安心して暮らせるよう
 しゅわ りかい そくしん かんきょう せいび すいしん
 に、手話の理解促進や環境整備の推進
 まち ちようみん じぎょうしゃ やくわり しゅわ
 など、町・町民・事業者の役割が、手話
 げんご じりょうい しめ しゅわ
 言語条例に示されています。また、手話
 ふきりゅう べんきりゅう ころりゅう おこな
 の普及、勉強、交流を行うボランティア
 だんたい みやしるしゅわ かい かつどう
 団体「宮代手話の会」が活動しています。



佐藤 翼



今村 佐和子

ち い き り かい
地域で理解

にん ち しょう き まな
認知症 聞いて学んで

オレンジリング

『オレンジリング』

にんちしょう ようせいこうざ う
認知症 サポーター養成講座を受けて、
にんちしょう ただ ちしき も にんちしょう
認知症への正しい知識を持ち、認知症の
かた かぞく おうえん ひと わた
方やその家族を応援してくれる人に渡さ
れるにんちしょう サポーターのシンボルのひと
つです。また、みやしろまち にんちしょう かた
つです。また、宮代町には認知症の方や
かぞく ちいき かたがた きがる つど
その家族、地域の方々が気軽に集えるオ
レンジカフェ(にんちしょう 認知症カフェ)があります。

つ そ こころ よ そ
付き添って 心に寄り添う

ゆうしょううんそう
有償運送

ふくしゅうしょううんそう
『福祉有償運送』

こうれいしゃ しょう かた
高齢者や障がいのある方など、タクシー
や公共交通機関を使用して移動すること
が困難な人を対象に、NPOや社会
福祉法人などが有償で行う、車による
移送サービスのことをいいます。みやしろ
町では、にんてい ほうじん
認定NPO法人きらりびとみやしろ
とう じっし
等で実施されています。



北條 希実

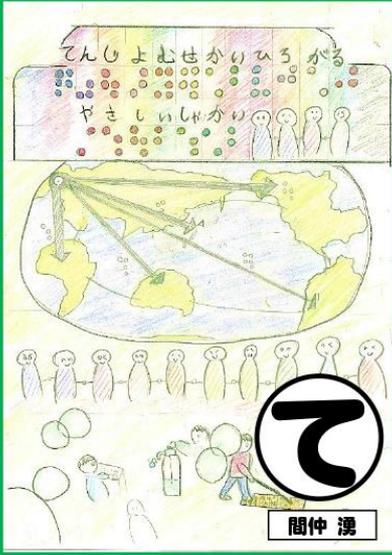
てんじよ せかいひろ
点字読む 世界広がる

しゃかい
やさしい社会

てんじ
『点字』

てんじ しかく しょう かた さわ
点字は、視覚に障がいのある方が触つ
て読む文字です。目で文字を読んで、い
ろいろなことを知ったり、伝えたりする
のと同じように、点字は見えない、見え
にくい人にとって大切な文字です。

えき じはん き て
駅や自販機、手すり、エレベーターなど
さまざまな場所にも存在します。



間仲 湧

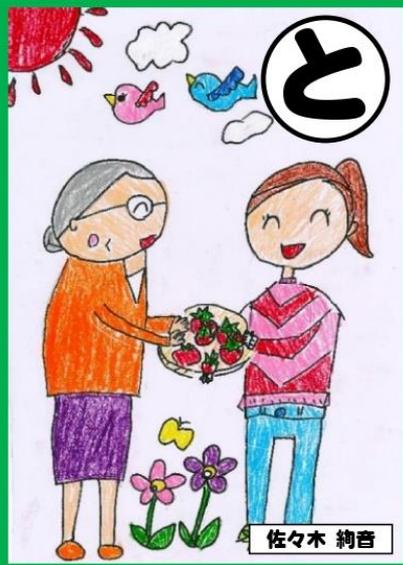
間仲 湧

とおくより なにかと頼れる

きんじよ
ご近所さん

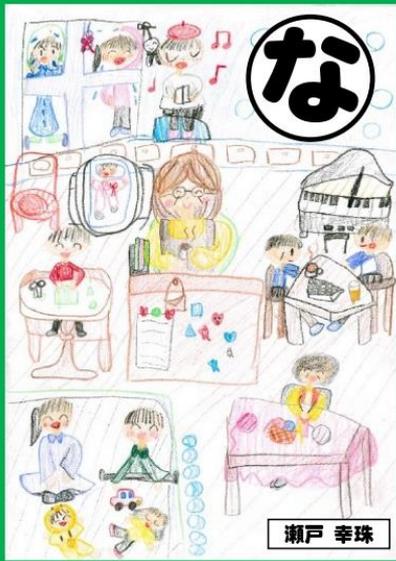
ご きんじよ
『ご近所さん』

いざという時に最も頼りになる存在で
す。大規模な地震などの災害が発生した
場合、公的なサービスに時間がかかるこ
ともあり、初期消火や救出活動、避難
など、ご近所通しの助け合いが重要とな
ります。障がいのある方や高齢の方、
子どもなど、どのような方が住んでいる
のか、日頃のお付き合いが重要です。



佐々木 絢音

佐々木 絢音



なか ま あつ げん き き
仲間集まれ！元気・やる気

こ そだ おうえんたい
子育て応援隊



こ そだ おうえんたい
『子育て応援隊』

とく い しかく い
得意なことやできること、資格などを活
かして、みやしろ こそだ おうえん どうろく
かして、宮代の子育てを応援する登録
せいど こうし
制度です。ワークショップの講師、イベン
トなどのコーディネーターや、もよお
催しもの
かいさいじ かいじょう ちょうない みせ こ
開催時に会場となる町内のお店、子ど
もたちのお世話をする人など、誰もがお
えんたい
援隊になれます。

瀬戸 幸珠

にこにこと

かんしゃ こころ
ありがとう感謝の心

しゅうしゅう
ふれあい収集



しゅうしゅう
『ふれあい収集』

く き みやしろ えいせい くみあい まち いかん よてい おこな
久喜宮代衛生組合(町に移管予定)が行
う、こべつ しゅうしゅう
戸別収集のサービスです。ごみ
しゅうせきじよ だ こんなん こう
集積所までごみを出すことが困難な高
れいしゃ しょう かた たいしょう ちいさ
齢者や障がいのある方が対象で、地域
しゅうしゅう び ぶんべつないよう あ
の収集日・分別内容に合わせたごみを、
じたく もんぜん げんかんまえ だ
自宅の門前・玄関前を出しておけば
しゅうしゅう
収集してくれます。



松島 穂乃実

ぬ



寺山 詩乃

ぬくもりも
やさしさもある
ホームヘルパー

『ホームヘルパー』

高齢者や障がいのある方など、一人で日常生活を送ることが困難な方たちの住まいを定期的に訪問し、食事や入浴、トイレの介護や掃除、洗濯、買い物などの生活の援助をする人をいいます。住み慣れた自宅で暮らすためにも、大切なお仕事です。

年齢をこえて役立つ
趣味と経験活かそう！
シルバー人材



『シルバー人材センター』

原則市区町村単位に置かれる都道府県知事の指定を受けた公益法人です。高齢者(原則60歳以上)が働くことを通じて、健康と生きがいを得るとともに、地域社会の福祉の向上・活性化に貢献しています。宮代町でもたくさんの会員が様々な活動を行っています。



遠藤 弥佳

の



佐野 瑠香

ノックして たよって安心

ちいきほうかつ
地域包括



『地域包括支援センター』

高齢者が住み慣れた地域で、安心してその人らしい生活を送れるよう、高齢者の生活を支える役割を果たす総合機関として、各市町村が設置しています。センターでは、介護予防サービスなど高齢者に関する様々な相談を受け、必要なサービスにつないだり、権利や安全を守る制度の案内などを行っています。宮代町には地域包括支援センターもみの木があります。

はな ころ かる 話そうよ 心が軽くなる

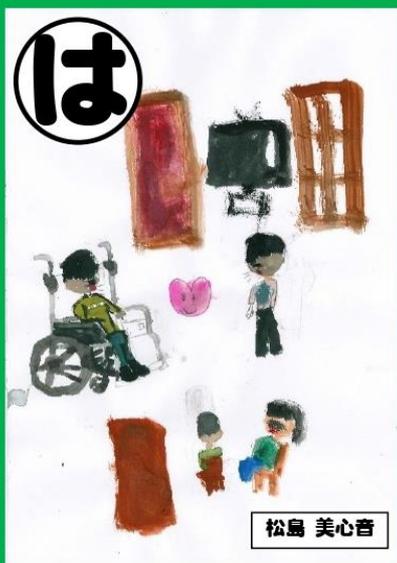
かいごしゃ
介護者サロン



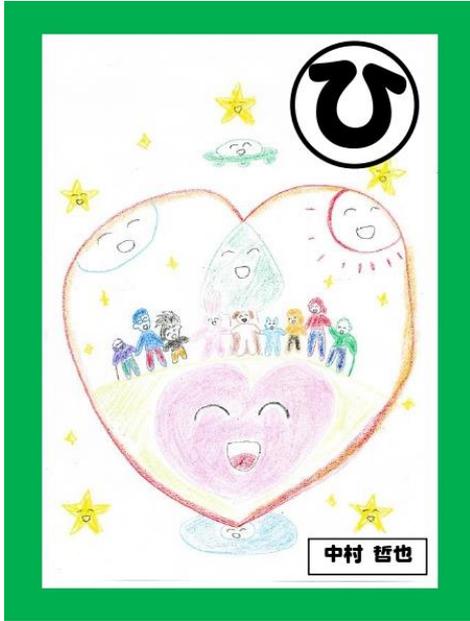
『介護者サロン』

ご家族を介護している方同士が気軽に集まり、介護の不安や日々の悩み、思いなど何でも話し合える場です。宮代町では、「介護者サロンみやしろ」がすてっぴみやしろ げんそくだい すいようび ていきかいさい 宮代で原則第3水曜日に定期開催されています。

は



松島 美心音



中村 哲也

「ひとりじゃないよ！」

みんなで支える

ちいききょうせいしゃかい
地域共生社会

ちいききょうせいしゃかい
『地域共生社会』

せいど・ぶんやごとの「縦割り」や「支え手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて「まるごと」つながることで、住民ひとりひとりの暮らしと生きがい、地域をもに創っていく社会のことで。

おも ふか
ふだんより思い深める
しょうがいしゃしゅうかん
障害者週間

しょうがいしゃしゅうかん
『障害者週間』

しょうがいしゃふくしについての関心と理解を深めるとともに、障がいのある方があらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として、毎年12月3日から9日の1週間と定められています。宮代町では、福祉関係団体や、障がいのある方が制作した作品を展示する「こころをつなぐ展示会」を開催しています。



安藤 綾吾・蓬田 峰都



西 愛華

へいわ ねが
平和を願ひ

ひとだす せきじゅうじ
人助けをする赤十字

にほんせきじゅうじしゃ
『日本赤十字社』

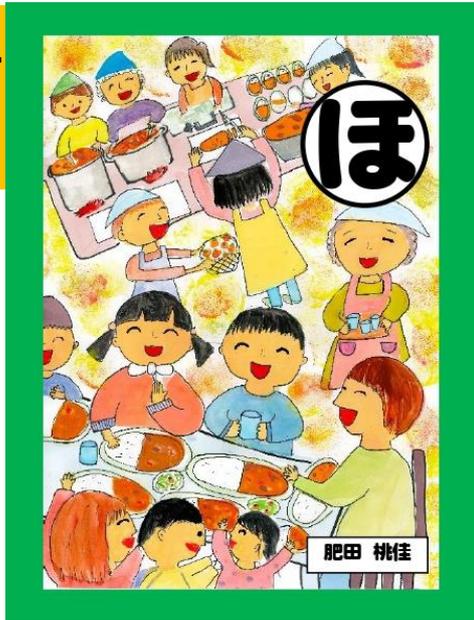
ひと いのち せんちやう くる なか ひと
人の命を尊重し、苦しみの中にいる人
を救うことを目的とした組織で、世界
191 の国と地域に広がっています。
国内外における災害救護や献血事業な
ど、幅広い分野で活動しています。
みやしろまちしゃかいふくしきやうぎかい にほんせきじゅうじしゃ
宮代町社会福祉協議会は、日本赤十字社
みやしろまちぶんく ぎやうむ けんむ
宮代町分区の業務を兼務しています。

おやこ いばしょ
ほっとする親子の居場所
こ しょくどう
子ども食堂

こ しょくどう
『子ども食堂』

むりやう ていかかく しょくじていきやう こ
無料・低価格での食事提供をしながら、子ど
もや保護者の居場所を目指す活動です。
みやしろまちしゃかいふくしきやうぎかい じつこういじんかい
宮代町社会福祉協議会では、実行委員会と
ゆうやけひろば(子ども食堂)を月2回進
しゅうかん かいさい
修館で開催しています。子ども食堂以外に
もたくさんのこどもの居場所づくりが広が
っています。

ゆうやけひろば こどもの居場所



肥田 桃佳

にんちしょう

まさか認知症？

あか

明るいあいさつ

いま

どお

今まで通り



『認知症』

2025年には65歳以上の5人に1人が認知症になるとされています。認知症では、記憶だけでなく、今までできていたことができなくなったり、怒りっぽくなる、徘徊など様々な症状がみられます。「宮代町認知症ケアパス」では、認知症についての簡単な説明や、受けられるサービスなどが記載されています。



佐々木 陽音

佐々木 陽音

皆よって笑顔でつなが

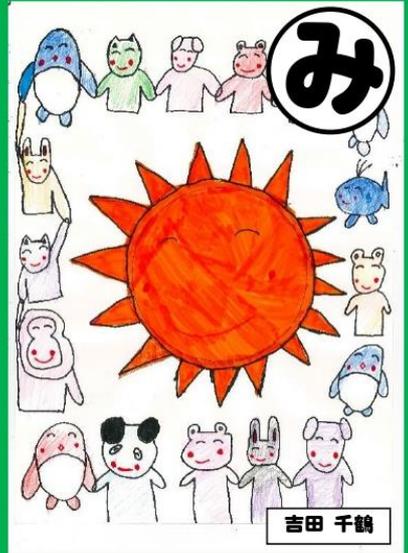
『縁じよい』活動



『縁じよいライフ事業』

「縁じよい」は、ご縁の「縁」+「楽しむ」という意味の英語「ENJOY」を合わせた造語です。つながりながら楽しむというコンセプトのもと、同じ町で生活する「素敵なお縁」を大切に、一緒に活動、交流できるように、登録者への様々な情報や交流機会等を提供します。

縁じよいチャンネル



吉田 千鶴

吉田 千鶴



肥田 望来

て て
むすぼう 手と手
こころ ふくし わ
よりそう心 福祉の輪

ふくし
『福祉』

“福”も“祉”も「しあわせ」という意味です。
 ねんれい せいべつ しょう うむ ぶんか ちが
 年齢や性別、障がいの有無、文化の違い
 にかか
 に関わらず、だれもが「ふ」だんの“く”
 らしの”し”あわせを感じられるように
 め げ
 目指すことが福祉です。「特別なだれか」
 のためでなく、「みんな」が 幸せになる
 しあわ
 ためのものです。

め わたし あいぼう
目のかわり 私の相棒
しろ つえ
白い杖

はくじょう
『白杖』

おも し かく しょう かた しょう
主に視覚に障がいのある方が使用する
杖です。白杖によって障害物や段差な
つえ はくじょう しょうがいぶつ だんさ
どの存在を知ることができたり、周囲の
そんざい し しゅうい
車や自転車、歩行者などに視覚障害者
くるま じてんしゃ ほこうしゃ し かくししょうがいしゃ
であることを知らせ、注意喚起をす
ちゅうい かんき
ることができ、見えにくい方や、肢体
み えにくい かた したい
不自由、聴覚障害、平衡機能障害の方
ふじゆう ちょうかくししょうがい へいこうきのうししょうがい かた
も携行して良いことになっています。



本澤 柑菜



本多 悠月

本多 悠月

すこ たよ
もう少し頼っていいよ
ヤングケアラー



『ヤングケアラー』

ほんらいおとな にな そうてい かじ
本来大人が担うと想定されるような家事や
かぞく せわ などにちようてき にな
家族の世話などを日常的に担っている子
ものことです。家事以外にも、家計を助ける
かじ がい かけい たす
ための労働をしている子どももいます。本来
なら勉強や部活、友だちと遊ぶことに使え
る時間が取れず、学業や友達関係にも影響
がでてしまうことがあります。子どもから
相談しやすい環境を作り、周囲も気づける
よう、支援体制を整える必要があります。

き も
やさしい気持ち
あつまりひろがる

あか は ね
赤い羽根



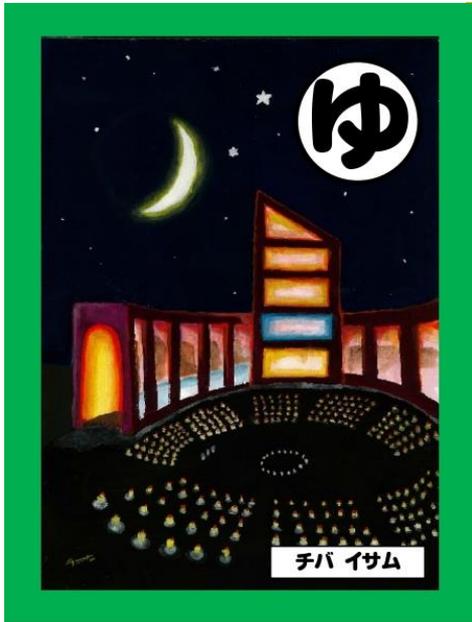
あか は ね きょうどうぼきん
『赤い羽根共同募金』

あか は ね ゆうき よ おこな
赤い羽根は、勇気と良い行いのシンボル
です。しゃかいふくしほう もと
社会福祉法に基づき、さまざまな
ちいきふくし かだいかいけつ と く みんなだんたい
地域福祉の課題解決に取り組む民間団体
を応援する、「じぶんの町を良くするしく
み。」として、とく りあはれ ます。あつ
められた募金のおよそ半分は、しゃかいふくしきょうぎかい
社会福祉協議会
を通じてまちのために使われ、のこり は さいたまけん
で使われる、ちいきみつちやくがた ぼきん
地域密着型の募金です。



奥田 美津江

奥田 美津江



チバ イサム

ゆめ
夢をみる
キャンドルナイトの
し き おか
四季の丘



『キャンドルナイト』

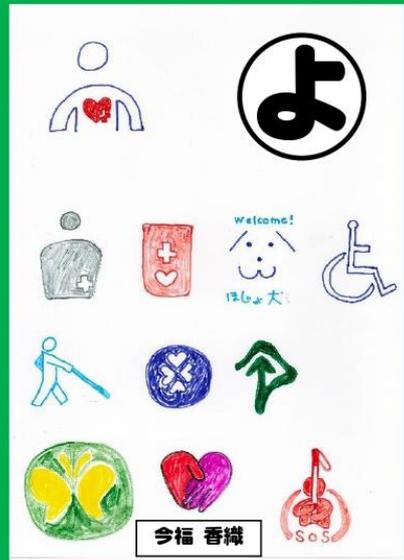
しょうがいのある方^{かた}を支援^{しえん}する社会福祉法人^{しゃかいふくしほうじん}「じりつ」が、進修館^{しんしゅうかん}の四季の丘^{しきおか}で毎年^{まいとし}開催^{かいさい}している冬の風物詩^{ふうぶつし}です。当初^{とうしょ}は、障がい^{しょうがい}への理解^{りかい}を深めよう^{ふか}と始めた^{はじめ}企画^{きかく}でしたが、今は大切な人^{たいせつなひと}への感謝^{かんしゃ}の思い^{おも}をキャンドル^{つた}で伝える^{もよお}催し物^{もの}として、毎年約^{まいとしやく}3,000個^このろうそく^{ろうそく}のあかり^{あかり}が、人と感謝^{ひとかんしゃ}の思い^{おも}をつないでいます。

よ み
良く見よう たくさんあるぞ
ふくし
福祉のマーク



『福祉のマーク』

見て分かりにくい障がい^{しょうがい}や、手助け^{てだす}が必要^{ひつよう}であることを分かりやすくするものや、その人^{ひと}たちのための場^ばやサービス^{サービス}であることを伝えるためのマーク^{マーク}などがたくさんあります。マークは理解^{りかい}する人^{ひと}が増えてこそ、意味^{いみ}をもちます。日常生活^{にちじょうせいかつ}の中にもたくさんのマーク^{マーク}があるはず^{はず}です。福祉^{ふくし}のマーク^{マーク}を探し^{さが}て、調べて^{しら}みましょう。



今福 香織

ら



崇島 元教

崇島 元教

ランチとカフェと
ひとやすみ ようこそ
ぶどうの樹へ



『ぶどうの樹』

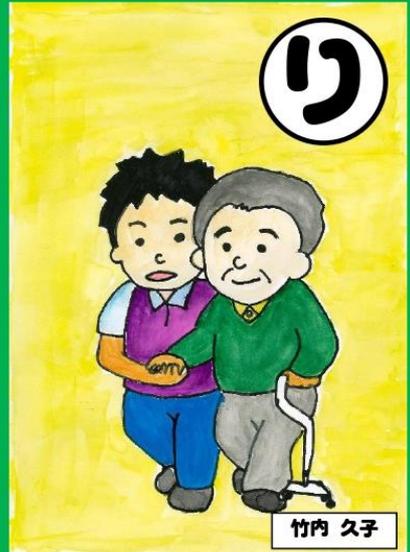
障がいのある方の職業訓練・雇用の場
であり、地域社会への参加、交流を目的
とした場所として、コミュニティセンター
進修館の2階ロビーにある喫茶店です。
宮代町社会福祉協議会が運営していま
す。おいしいコーヒーや紅茶、軽食が提
供され、進修館を利用する方の憩いの
場となっています。

リハビリに 励む
あなたは 金メダル

『リハビリテーション』

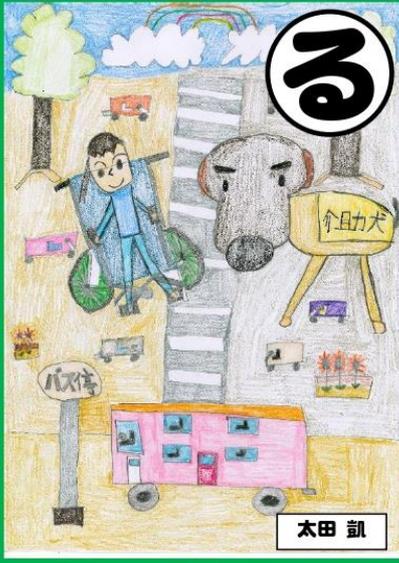
元の生活に戻ることや、障がいがあつて
もその人らしく生活できるように、
身体的な機能・能力、日常動作等の
医学的・社会的・職業的な訓練を行う
ことです。医学的リハビリ分野では、言語
聴覚士・理学療法士・作業療法士という
3つの国家資格の職種があります。

り



竹内 久子

竹内 久子



る

太田 凱

太田 凱

まも ほ じょけん
ルールを守り 補助犬と

こころかよ
心通わせ いつまでも



ほ じょけん
『補助犬』

しんたいしょうがいしゃ ほ じょけん よ め みみ
身体障害者補助犬と呼ばれる、目や耳や
てあしにしょうがいのある人のお手伝いをする
「盲導犬」「介助犬」「聴導犬」のことで
す。特別な訓練を受け、認定された犬で、盲導犬
は、視覚障害のある人が街なかを安全に歩
けるようにサポートします。介助犬は、肢体
不自由のある人の日常生活動作をサポート
します。聴導犬は、聴覚障害のある人に
生活の中の必要な音を知らせ、音源まで
誘導します。

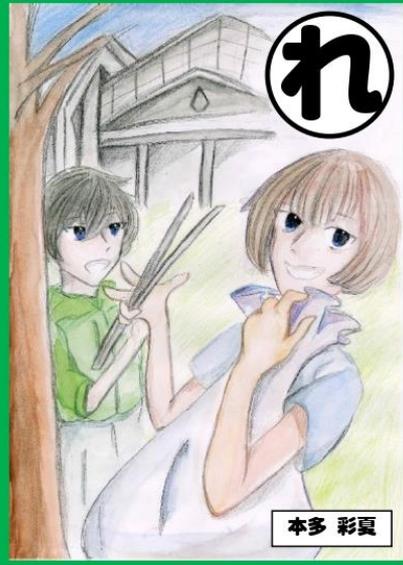
レッツゴー



みやしらかつどう
すてっぴ宮代活動チーム

『すてっぴ宮代活動チーム』

みやしらかつどう
宮代町社会福祉協議会と繋がり、福祉
や地域のために「自分たちならのできる
こと」を考え、いつもの活動に、ちょっと
プラスして実践する団体が登録していま
す。ボランティア団体だけでなく、趣味の
団体や法人など様々な団体が登録して、
活動しています。普段関わることの無い
団体が枠を越えて交流する機会にもな
っています。



本多 彩夏

本多 彩夏

ろ



笠井 栞音

笠井 栞音

て つだ
ロスなくすお手伝い
あつ
集めとどける
フードドライブ



『フードドライブ』

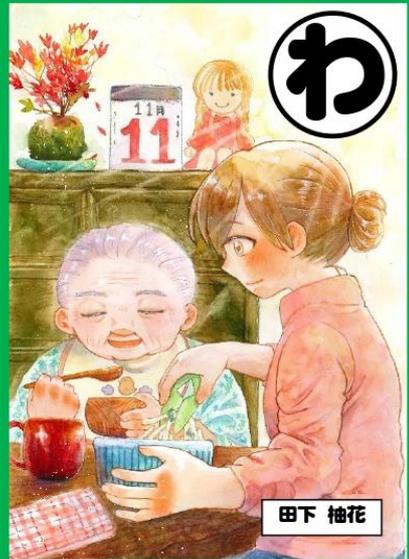
かてい つか
家庭で使いきれないものや、^{きぎょう}企業からの
寄付など、必要な方に配布するための
食品を集めることを言います。宮代町
しゃかい ふくしきょう ぎかい
社会福祉協議会でも、^{ちやうない}町内7ヶ所に
しょくひん き ふツックス せつち
食品寄付BOXを設置し、^{しょくひん}食品や日用品
の寄付を募り、^{きふ}生活にお困りの^{せいだ}世帯や
とり^{おやかてい}親家庭、^{だいがくとう}大学等へ^{はいふ}配布しています。

わたし で
私にも出来ます
かいご ひ
「いいひ」介護の日

かいご ひ
『介護の日』

がつ にち かいご ひ
11月11日は介護の日です。「いい日、いい
ひ まいにち あったか かいご ありがとう」を念頭
に、覚えやすく、親しみやすい語呂合わせで
せいぞろい せいで かいご について の 理解 と 認
しき ふか かいご した りようしゃ かぞく かい
識を深め、介護サービスの利用者、家族、介
ご じゆうじしゃとう しえん
護従事者等を支援するとともに、^{こうれいしゃ}高齢者や
しょう しょう しょう
障がいのある方等に対する介護に関する啓
はつ じゆうてんてき じっし ひ
発を重点的に実施する日です。

わ



田下 柚花

田下 柚花



島村 心音

がいしゅつ よ そ
外出を寄り添い

み まも
見守るガイドヘルパー

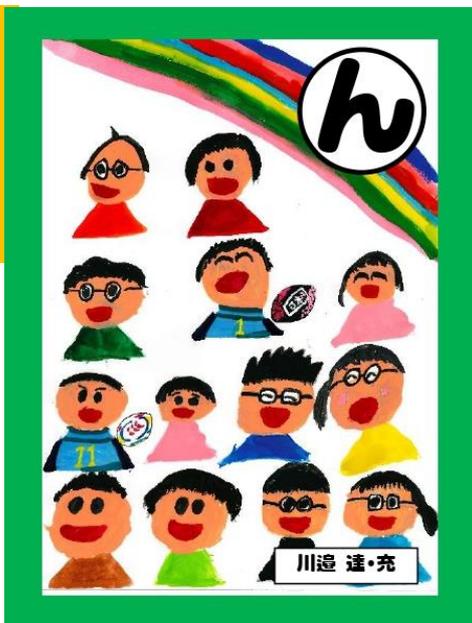
『ガイドヘルパー』

しかくしょうがい ぜんしんせいしょうがい ちてき せいしんしょうがいとう
視覚障害や全身性障害、知的・精神障害等
 ひとり がいしゅつ こんなん かた
 によって、一人で外出することが困難な方
 たい がいしゅつじ いどう あんぜん はいりよ かい
 に対し、外出時の移動を安全に配慮して介
 じょ しごと べつめい いどう かいごじゆうじしゃ
 助するお仕事です。別名「移動介護従事者」
 とよばれ、ようせいけんしゅう う ひつよう
 とよばれ、養成研修を受ける必要がありま
 くるま かいじょ ほか がいしゅつちゅう しょくじ
 す。車いすの介助の他、外出中の食事・
 はいせつかいじょ こうつうきかん りようほじょ だいでく だいでん
 排泄介助、交通機関の利用補助、代読や代筆
 など、その業務内容は多岐にわたります。

く
暮らしやすい
しゃかい
社会をつくろう
ノーマライゼーション

『ノーマライゼーション』

しょうがい う む ねんれい しゃかいてき
障がいの有無や年齢、社会的マイノリティ
 かんけい だれ どうとう あ
 といったことに関係なく、誰もが同等に当
 まえ せいかつ しゃかい
 たり前に生活できるような社会こそが、
 せいじょう しゃかい かんが
 正常(ノーマル)な社会であるという考
 かた だれ たが ささ あ ちいき い
 え方です。誰もが互いに支え合い、地域で生
 い あか ゆた しく しゃかい
 き生きと明るく豊かに暮らしていける社会
 め ぎ
 を目指します。



川邊 達・充

せい さく きょうりょくしゃ だんたい いちらん
【製作協力者・団体一覧】

よ く けいしゅうりやく おんじゅん
◎読み句（敬称略・50音順）

すてつが ^{みやしろかつどう} 宮代活動チームに ^{とうろく} 登録する ^{だんたい} 15団体に ^{きょうりょく} ご協力いただきました。

茜会	みやしろ音訳ボランティア
介護者サロンみやしろ	みやしろ傾聴ボランティア
金曜クラブ	宮代手話の会
サロン西原	宮代太極拳普及会 ゆい
スポーツ吹矢宮代	みやしろ団世会
認定 NPO 法人 きらりびとみやしろ	宮代町プラザサポーター会
姫宮地区自治会	みやしろ朗読の会
ふらここ	

え ふだ けいしゅうりやく おんじゅん
◎絵 札（敬称略・50音順）

みやしろまち ざいじゅう ざいがく ざいぎん いっぱんもうしこみ かた ほか しょうがいふくし じぎょうしょ
 宮代町に在住・在学・在勤の一般申込の方の他、障害福祉サービス事業所
 や、百間中学校美術部にもご協力いただきました。

麻生 康介	小林 由芽	田口いくよ	北條 希実
新井 美紗	境 千桜	武井 莉奈	堀井 葵衣
安藤 綾吾	佐々木 絢音	竹内 久子	本澤 柑菜
今井 貴章	佐々木 陽音	田下 袖花	本澤 裕美子
今福 香織	佐藤 翼	チバ イサム	本多 彩夏
今村 佐和子	佐野 瑠香	寺山 詩乃	本多 悠月
遠藤 弥佳	島村 心音	中村 哲也	松島 穂乃実
太田 凱	島村 正枝	西 愛華	松島 美心音
奥田 美津江	須賀 由美子	野村 幸空	間仲 湧
笠井 椋音	瀬戸 幸珠	東原 礼奈	吉田 千鶴
川邊 達	高垣 結也	肥田 望来	蓬田 峰都
川邊 充	崇島 元教	肥田 桃佳	

きょう りょく
【協力】

- 特定非営利活動法人あかり『あかりワークス 姫宮』
- 社会福祉法人じりつ『障害福祉サービス事業所 MINT(ミント)』
- 一般社団法人市一舎『多機能型事業所空-Coo-』
- 社会福祉法人 宮代町社会福祉協議会『宮代ひまわりの家』
- 百間中学校 美術部

問合せ



 **宮代町社会福祉協議会**

〒345-0817 字西原 278 福祉交流館すてっぷ宮代

電話 0480-32-8199/FAX0480-32-8299